

## 基礎分野（人間と生活社会の理解）

### コミュニケーション論

開講時期	I	単位数	1	時間数	30時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	1,コミュニケーションの目的と意義について学ぶ 2,コミュニケーションの構成要素と成立過程について理解する 3,関係構築のためのコミュニケーションを理解する 4,効果的なコミュニケーションの実際について理解する 5,コミュニケーション障害への対応について学ぶ				
評価方法	筆記試験 60点 学習態度 20点 課題 20点	評価基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）		テキスト	看護コミュニケーション 基礎から学ぶスキル とトレーニング 基礎看護技術 I（医学書院） 講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	1. コミュニケーションを学ぶ理由	講義
2	4	2.3. コミュニケーションとは	講義・演習
3		看護・医療におけるコミュニケーション コミュニケーションの種類	
4	4	4.5. コミュニケーション手段	講義・演習
5		構成要素と成立過程 コミュニケーションの特徴 ミスコミュニケーション	
6	4	6.7. セルフコミュニケーションの方法	講義・演習
7		感情の振り返り プロセスレコード コミュニケーションを振り返る方法 プロセスレコードを使用したコミュニケーションの振り返り	
8	2	8.9 接近的コミュニケーションの原理 接近的行動の前提となる基本的態度	講義・演習
10	4	10.11. 傾聴の技術	講義・演習
11		情報収集の技術、説明の技術 アサーティブ カウンセリング	
12	2	12. コミュニケーションに障害がある人の特徴 言語的コミュニケーションに必要な身体機能	講義・演習
13	4	13. 14. 看護におけるカンファレンスの意義	講義・演習
14		アサーションとは ファシリテーションとは何か ファシリテーターの技術	
		単位認定最終試験	試験

## 基礎分野（人間と生活社会の理解）

### レクリエーション理論

開講時期	Ⅲ	単位数	1	時間数	15時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	レクリエーションの実際を通して、人々の健康を維持・増進するための余暇活動について学ぶ				
評価方法	筆記試験 80点 実技試験 20点	評価基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）		テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	レクリエーション理論・私のプロフィール	講義
2	2	レクリエーションの実践	講義・演習
3	2	院内で活用できるリサイクルクラフト	講義・演習
4	2	災害時におけるロープワーク	講義・演習
5	2	リスクマネジメント	講義・演習
6	2	プログラムデザイン	講義・演習
7	2	プレゼンテーション	演習
8	I	単位認定終講試験	試験

## 基礎分野（人間と生活社会の理解）

### 教育学

開講時期	Ⅱ	単位数	1	時間数	30時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	1. 教育に関する基本的な知識を得る 2. 基礎的な教える力を身につける 3. 広く今後の学習・看護にとって必要となる能力を養う 4. 自分にとっての教育の意味を振り返る機会となる 5. 教育を入り口に様々な見方や考え方に触れてみる				
評価方法	筆記試験 100点	評価基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）		テキスト	講師作成資料 参考資料（看護学生のための教育学／医学書院 教育学事始め／北大路書房 教育学をつかむ／有斐閣 コミュニケーション実践学／ぎょうせい		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	「教えること（教育）」と「学ぶこと（学習）」	講義
2	2	「聴く力」	講義
3	2	人間の発達と学習の原理を理解する	講義
4	2	「指示する力」	講義
5	2	指導を理解する（姿勢・設計）	講義
6	2	「自分も相手も大切にしたい対応力」	講義・演習
7	2	指導の効果と学習の評価	講義
8	2	「情報を読み取り構成する力」	講義・演習
9	2	学習意欲を高めるには	講義
10	2	「自分の情報を整理する力」	講義・演習
11	2	看護師としての学習を理解する	講義
12	2	「問題を分析する力」	講義・演習
13	2	キャリア開発に向けて学習する	講義
14	2	「解決策を提案する力」	講義・演習
15	2	単位認定終講試験	試験

## 基礎分野（人間と生活社会の理解）

### 経営学

開講時期	IV	単位数	1	時間数	15時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	わが国における病院経営活動の基礎的知識を学ぶ				
評価方法	筆記試験 100点	評価基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）		テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	1.経営学とは	講義
2	2	2.医療取り巻く環境	講義
3	2	3.医療サービスと経営	講義
4	2	4.経営活動と看護管理 保健医療制度改革	講義
5	2	診療報酬制度改革	講義
6	2	看護職の経営参画	講義
7	2	コストパフォーマンスの視点	講義・演習
8	1	単位認定終講試験	試験

## 基礎分野（人間と生活社会の理解）

### 社会学

開講時期	I	単位数	1	時間数	30 時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	1. 医療を切り口として社会的なみかたを学ぶ 2. 日々の生活で自明とされているものについて別の視点から考える				
評価方法	レポート 100 点		60 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	復習とレポートに向けた作業	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	オリエンテーション	講義
2	2	自閉症スペクトラム障害について	講義
3	2	「医学は本質的に社会科学である」	講義
4	2	階層と健康	講義
5	2	労働と健康	講義
6	2	医療化	講義
7	2	病人役割と病気行動	講義
8	2	疾病と病い	講義
9	2	病いの語り	講義
10	2	ジェンダーと医療①	講義
11	2	ジェンダーと医療②	講義
12	2	感情労働	講義
13	2	近代医療と現代医療	講義
14	2	専門職と医療	講義
15	2	医療と社会	講義

## 基礎分野（科学的思考の基礎）

### 情報科学

開講時期	I	単位数	1	時間数	30時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	1. 情報とは何かを学ぶ 2. 看護にとって必要な情報処理方法を学ぶ 3. 看護と統計について学ぶ 4. 情報と倫理について学ぶ 5. PCの基礎と利用方法について学ぶ 6. プレゼンテーション資料作成の方法について学ぶ				
評価方法	筆記試験 50点 実技試験 50点	評価基準	筆記試験 30 点以上、実技試験 30 点以上、合計 60 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	2 コマ開講前にオリエンテーションを実施します。	テキスト	よくわかる医療・看護のための統計入門（東京図書）		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	Word・Excel の機能の紹介 説明と練習 タッチタイピングについて	講義・演習
2	2	情報科学・統計学をなぜ学ぶか？ PowerPoint で自己紹介の作成	講義・演習
3	2	アンケートの集計・調査と Excel と使って表の装飾	講義・演習
4	2	クロス集計表について・プレゼンテーション発表のコツ (PowerPoint)	講義・演習
5	2	Excel ピボットテーブルの使い方、独立性の検定について	講義・演習
6	2	独立性の検定の手順、フィッシャーの直説法、講師から学生へアンケート①	講義・演習
7	2	リスク比とオッズ比について	講義・演習
8	2	生命表・罹患率・有病率について、講師から学生へのアンケート①（集計と結果）	講義・演習
9	2	度数分布表とヒストグラムで見るデータの分析	講義・演習
10	2	Word を使って履歴書・原稿用紙の作成、講師から学生へアンケート②	講義・演習
11	2	履歴書作成の続きと Word で効率的に仕上げる長文レポート①	講義・演習
12	2	Word で効率的に仕上げる長文レポート②講師から学生へのアンケート②（集計と結果）	講義・演習
13	2	Excel 関数と使い方①（SUM *AVERAGE *MAX*MIN*COUNT 関数など）	講義・演習
14	2	Excel 関数と使い方②（RANK.EQ *IF 関数など）授業の感想を PowerPoint で作成	講義・演習
15	2	単位認定終講試験	試験

## 基礎分野（人間と生活社会の理解）

### 心理学

開講時期	I	単位数	1	時間数	30時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	1. 心理学とは何か 2. 心理的過程とそれに基づく行動との関連について学ぶ 3. 人生の時間的経過の中で、人間の精神構造がどのような影響を受け、形成され変化していくかを学ぶ				
評価方法	筆記試験 100点	評価基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）		テキスト	看護学生のための心理学（医学書院）		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	1. 心理学とは何か 看護と心理学	講義
2	2	2. 感覚・知覚の心理	講義
3	2	3. 学習の心理	講義
4	2	4. 記憶の心理	講義
5	2	5. 感情・動機の心理	講義
6	2	6. 性格・知能の心理	講義
7	2	7. 発達心理（1）	講義
8	2	7. 発達心理（2）	講義
9	2	8. 社会・集団の心理	講義
10	2	9. 健康の心理と人間理解	講義
11	2	10. 臨床心理学の基礎と心理アセスメント	講義
12	2	11. カウンセリングと心理療法（1）	講義
13	2	11. カウンセリングと心理療法（2）	講義
14	2	12. 行動する人間の理解	講義
15	2	単位認定終講試験	試験

## 基礎分野（人間と生活社会の理解）

### 人間関係論

開講時期	I	単位数	1	時間数	15時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	看護現場における患者、同僚との人間関係を形成するための対人関係の基礎となるマナーやコミュニケーションの知識を習得することをねらいとする				
評価方法	筆記試験 100点	評価基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）		テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	1. 医療現場で必要なおもてなしの心と立ち居振る舞い	講義・演習
2	2	2. 良質な対応 1:来賓対応で好印象をつける	講義・演習
3	2	3. 良質な対応 2:適切な言葉遣いで相手からの信頼を得る	講義・演習
4	2	4. 良質な対応 3:見えない相手も心を掴む	講義・演習
5	2	5. 良質な対応 4:印象の余韻を残すプラス $\alpha$ の行動	講義・演習
6	2	6. 良質な対応 5:自分の思いを伝え相手の心を動かす技	講義・演習
7	2	7. 関係性を作り保つ「つながる心」を育む	講義・演習
8	1	単位認定終講試験	試験



## 基礎分野（人間と生活社会の理解）

### 人間工学

開講時期	I	単位数	1	時間数	15時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	医療・看護分野における機械・器具、空間との安全性・快適性・効率性を考慮した人間工学を学ぶ				
評価方法	筆記試験 100点	評価基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）		テキスト	看護の人間工学（医歯薬出版）		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	1.看護の人間工学とは	講義
2	2	2.看護の安全と人間工学	講義
3	2	3.入院患者の日常生活行動における看護と人間工学	講義
4	2	ボディメカニクス 安楽な体位と体位変換移乗・移送	講義・演習
5	2	療養環境の改善	講義・演習
6	2	食事摂取の自立に向けて	講義・演習
7	2	排泄の援助	講義・演習
8	1	単位認定終講試験	試験

## 基礎分野（科学的思考の基礎）

### 日本語表現

開講時期	I	単位数	1	時間数	30 時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	論理的思考をもとに、自己の考えを表現する方法を修得する				
評価方法	平常点と筆記試験 100 点	評価基準	60 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	宿題は原則として出しません。	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	議論と主張	講義・演習
2	2	解説と論証	講義・演習
3	2	推測・推論での数量の扱い	講義・演習
4	2	三段論法・消去法・背理法など	講義・演習
5	2	討論を通じた議論の練習 —— ディベート	講義・演習
6	2	ディベートの進め方	講義・演習
7	2	ディベートの材料の集め方	講義・演習
8	2	ディベートの実践(1) [この授業から2限連続になります]	講義・演習
9	2	ディベートの実践(1)	講義・演習
10	2	ディベートの実践(2)	講義・演習
11	2	ディベートの実践(2)	講義・演習
12	2	ディベートの実践(3)	講義・演習
13	2	ディベートの実践(3)	講義・演習
14	2	ディベートの実践(4)	講義・演習
15	2	ディベートの実践(4)	講義・演習
単位認定終講試験			試験

## 基礎分野（人間と生活社会の理解）

### 倫理学

開講時期	Ⅲ	単位数	1	時間数	30時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	職務の特性を理解したうえで、自己の倫理観を見つめていける能力を身につける				
評価方法	筆記試験 100点	評価基準	60点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）		テキスト	看護のための生命倫理		

	時間	学習内容	授業方法
1	2	倫理学を学ぶ意義～人間とは・日本人とは・倫理とは何か	講義
2	2	安楽死～何故、このような問題が起きるのか、「対立」を考える	講義
3	2	減数（減胎）手術は許されるか～何が問題なのか、「本質」を考える	講義
4	2	医学実験・治療実験、ヒト・クローンを作ってもよいか～進歩することは良いことか、人間の「道具化」を考える	講義
5	2	DIと精子バンク～生まれた子供の権利は、子供の「立場」を考える	講義
6	2	代理母出産は許されるか～どうしても子供がほしい、「生殖ビジネス化」を考える	講義
7	2	障害新生児の治療停止～死なせてもよい命とは、「QOL」を考える	講義
8	2	医療資源の配分～限界のある医療資源、看護の「平等」を考える	講義
9	2	「宗教上の理由」による治療拒否～多くの社会問題を引き起こす、信教の「自由」を考える	講義
10	2	遺伝・相続の倫理問題～将来のリスクが分かる、「知る」ことを考える	講義
11	2	出生前診断と選択的人工妊娠中絶～普通の子とは、「命のコントロール」を考える	講義・演習
12	2	患者さんに「がん」と伝えてよいか～「インフォームドコンセント」を考える	講義・演習
13	2	今までの生命倫理上の課題を整理、共通点を考える	講義・演習
14	2	人間としての尊厳、理想と現実など改めて倫理を考える	講義
15	2	テキストに基づき、授業での理解度と自らの考え方を確認する	単位認定終講試験 試験

## 基礎分野（科学的思考の基礎）

### 論理学

開講時期	I	単位数	1	時間数	15 時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	論理的思考を身につけるための基本的理論を学ぶ				
評価方法	筆記試験 100 点	評価基準	60 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	宿題は原則として出しません。	テキスト	講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	命題論理	講義・演習
2	2	真理関数	講義・演習
3	2	論理式と真理値分析	講義・演習
4	2	さまざまな論理式	講義・演習
5	2	推論と真理値分析	講義・演習
6	2	推論と真理値分析（つづき）	講義・演習
7	2	総復習	講義・演習
8	1	単位認定終講試験	試験

## 基礎分野（人間と生活社会の理解）

### 英語

開講時期	I	単位数	1	時間数	30 時間
教員名	非常勤講師	実務経験			
科目目標	1. 国際化に対応できるよう、臨床場面での英会話を身につける 2. 英語による医療・看護系原著論を抄読する				
評価方法	筆記試験 100 点	評価基準	60 点以上で合格		
時間外学習（予習・復習・課題）	復習（毎回、確認テストあり） 復習プリント（夏休み）	テキスト	ESSENTIAL ENGLISH FOR NURSES 講師作成資料		

回数	時間	学習内容	授業方法
1	2	1. Unit 1 Dialogue 1 Reception Desk	講義
2	2	2. Unit 1 Dialogue 2 Examination	講義
3	2	3. Unit 1 Dialogue 3 Giving Injections	講義
4	2	4. Unit 1 Dialogue 4 Explaining to a Family Member	講義
5	2	5. Body Parts, Body Movements	講義・演習
6	2	6. Unit 2 Dialogue 1 Self-Introduction and First Meal	講義
7	2	7. Unit 2 Dialogue 2 Orientation to the Ward	講義
8	2	8. Unit 2 Dialogue 3 Asking Height, Weight, and Temperature	講義
9	2	9. Unit 2 Dialogue 4 Obtaining the Patient's History	講義
10	2	10. Listening Practice	講義・演習
11	2	11. Unit 3 Dialogue 1 Checking the Patient's Condition	講義
12	2	12. Unit 3 Dialogue 2 Blood Test Explanation	講義
13	2	13. Unit 3 Dialogue 3 Drawing a Blood Sample	講義
14	2	14. Review	講義
15	2	15. Test 単位認定終講試験	試験